

# systemd チート シート

## systemd 情報の表示

<code>systemctl list-dependencies</code>	ユニットの依存関係を表示する
<code>systemctl list-sockets</code>	ソケットとアクティベートするものを一覧表示する
<code>systemctl list-jobs</code>	アクティブな systemd ジョブを表示する
<code>systemctl list-unit-files</code>	ユニットファイルと状態を表示する
<code>systemctl list-units</code>	ユニットがロードされ、有効であるかを表示する
<code>systemctl get-default</code>	(ランレベルなど) デフォルトのターゲットを一覧表示する

## サービス関連のコマンド

<code>systemctl stop service</code>	実行中のサービスを停止する
<code>systemctl start service</code>	サービスを起動する
<code>systemctl restart service</code>	実行中のサービスを再起動する
<code>systemctl reload service</code>	サービスの設定ファイルをすべて再ロードする
<code>systemctl status service</code>	サービスが実行しており有効かを表示する
<code>systemctl enable service</code>	サービスを有効にし、起動時に起動する
<code>systemctl disable service</code>	サービスを無効にし、起動時に起動しない
<code>systemctl show service</code>	サービスのプロパティ (またはその他のユニット) を表示する
<code>systemctl -H host status network</code>	systemctl コマンドをリモートで実行する

## システム状態の変更

<code>systemctl reboot</code>	システムを再起動する (reboot.target)
<code>systemctl poweroff</code>	システムの電源をオフにする (poweroff.target)
<code>systemctl emergency</code>	緊急モードにする (emergency.target)
<code>systemctl default</code>	デフォルトのターゲットに戻る (multi-user.target)

## ログメッセージの表示

<code>journalctl</code>	収集したログメッセージを表示する
<code>journalctl -u network.service</code>	ネットワークサービスメッセージを表示する
<code>journalctl -f</code>	表示されたメッセージに従う
<code>journalctl -k</code>	カーネルメッセージだけを表示する

## ユニットファイルの使用

systemd コマンドの多くは、**services** の他に、**paths**、**slices**、**snapshots**、**sockets**、**swaps**、**targets**、**timers** などのユニットでも有効です。